

平成29年度

# スポーツ局事務事業の概要

---

平成29年 6 月



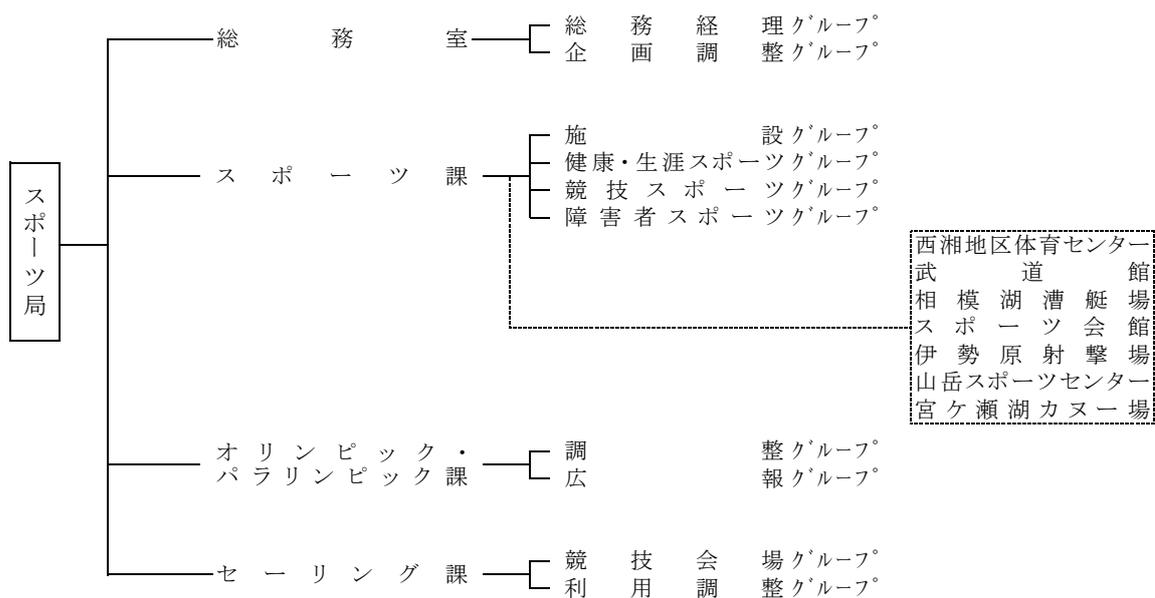
# 目 次

	ページ
<b>I 組織の概要</b>	
1 スポーツ局組織機構図	1
2 スポーツ局幹部職員一覧	1
3 スポーツ局職員の配置状況	2
4 スポーツ局各室課分掌事務	2
<b>II 予算の概要</b>	
1 平成 29 年度スポーツ局当初予算 款・項別総括表	4
<b>III 施策の概要</b>	
1 平成 29 年度スポーツ局主要事業体系図	5
2 平成 29 年度スポーツ局主要事業の概要	6
<b>参考資料</b>	
スポーツ局所管施設一覧	10



# I 組織の概要

# 1 スポーツ局組織機構図



※ 西湘地区体育センター  
武道館  
相模湖漕艇場  
スポーツ会館  
伊勢原射撃場  
山岳スポーツセンター  
宮ヶ瀬湖カヌー場 は、指定管理者制度導入施設

# 2 スポーツ局幹部職員一覧

職名	氏名	職名	氏名
スポーツ局長	宮越雄司	管理担当課長	吉田美和子
副局長(兼)総務室長	平田良徳	スポーツ課長	江藤政克
参事監 (スポーツ振興担当)	田中不二夫	ラグビーワールドカップ 担当課長	田中康彦
スポーツ振興担当部長	浦邊哲	国体アイスホッケー担当課長	加藤木紳克
オリンピック・パラリンピック 担当部長	伊藤靖志	オリンピック・ パラリンピック課長	焼石隆
企画調整担当課長 <企画調整官> <広報官>	青木良夫	セーリング課長	三枝茂樹

### 3 スポーツ局職員の配置状況

平成29年6月1日現在

所 属 名	職 員 数
総 務 室	13
ス ポ ー ツ 課	44 (15) ①
オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 課	14
セ ー リ ン グ 課	23 (5) [1]
ス ポ ー ツ 局 計	94 (20) [1] ①

- 注 1 一般職常勤職員（臨時的任用職員を除く。）及び再任用職員について掲載。
- 2 総務室には、局長、副局長兼総務室長、企画調整担当課長、管理担当課長を含む。
- 3 スポーツ課には、参事監（スポーツ振興担当）、スポーツ振興担当部長、ラグビーワールドカップ担当課長及び国体アイスホッケー担当課長を含む。
- 4 オリンピック・パラリンピック課には、オリンピック・パラリンピック担当部長を含む。
- 5 （ ）内は併任及び兼務職員、[ ]内は市町村交流職員をそれぞれ外数で示す。
- 6 ○内は、再任用職員を内数で示す。

### 4 スポーツ局各室課分掌事務

#### 総務室

- 1 スポーツ局の所管行政の企画及び調整に関すること。
- 2 スポーツ局所属職員の人事及び給与、旅費等の総括に関すること。
- 3 スポーツ局の所管行政に係る重要事業の進行管理に関すること。
- 4 スポーツ局の所管行政に係る事務能率の増進に関すること。
- 5 スポーツ局の所管行政に係る情報公開、情報提供、個人情報の保護及び広聴の総括に関すること。
- 6 スポーツ局の予算の経理に関すること。
- 7 その他スポーツ局内他課の主管に属しないこと。

#### スポーツ課

- 1 スポーツ（学校体育を除く。以下同じ。）の振興に係る総合的企画及び調整に関すること。
- 2 スポーツについての指導、助言等に関すること。
- 3 スポーツ施設の整備、管理及び活用に関すること。
- 4 スポーツ指導者等の研修、養成等に関すること。
- 5 スポーツ関係団体の育成、指導等に関すること。
- 6 スポーツ安全対策に関すること。
- 7 ラグビーワールドカップ2019に関すること。
- 8 第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会に関すること。

### オリンピック・パラリンピック課

- 1 第32回オリンピック競技大会及び東京2020パラリンピック競技大会に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。

### セーリング課

- 1 第32回オリンピック競技大会セーリング競技に関すること。

## Ⅱ 予算の概要

# 1 平成29年度スポーツ局当初予算 款・項別総括表

(一般会計)

(単位：千円)

内 訳 科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			一 般 財 源	備 考
				特 定 財 源				
				国 庫 支 出 金	県 債	そ の 他		
(款) 総務費	2,257,203	1,542,059	715,144	27,374	26,000	416,433	1,787,396	
(項) スポーツ費	2,257,203	1,542,059	715,144	27,374	26,000	416,433	1,787,396	
小 計	2,257,203	1,542,059	715,144	27,374	26,000	416,433	1,787,396	
	-	-	-	-	-	4,857	△4,857	使途を 指定しない 収入
一般会計 計	2,257,203	1,542,059	715,144	27,374	26,000	421,290	1,782,539	

### Ⅲ 施 策 の 概 要

# 1 平成29年度スポーツ局主要事業体系図

(単位:千円)

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	新	ア	子どもの遊び・運動推進事業費	530
			イ	生涯スポーツ推進事業費	2,170
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費	7,077
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成		ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	2,170
			イ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	7,077
	(3) スポーツを行う習慣の確立		ア	チャレンジデー参加支援事業費	2,087
			イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	2,170
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	7,077
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり		ア	高齢者スポーツ推進事業費	20,550
			イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	2,170
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	7,077
	2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備	新	ア	相模湖漕艇場整備費
			イ	障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲)	1,995
			ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	7,077
(2) 障害者スポーツの推進			ア	障害者スポーツ普及推進事業費	44,597
			イ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	4,290
			ウ	障害者スポーツサポーター養成事業費	1,995
			エ	パラリンピアン育成事業費	19,585
			オ	かながわパラスポーツ推進事業費	8,460
			カ	かながわパラスポーツ推進事業費(国庫)	5,000
(3) アスリートの育成			ア	競技スポーツ振興事業費	4,719
			イ	アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費	42,500
			ウ	国民体育大会等関連事業費	283,853
		新	エ	国体アイスホッケー競技会開催費	45,844
			オ	パラリンピアン育成事業費(再掲)	19,585
3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み		(1) 大会成功に向けた開催準備		ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費
			イ	ラグビーワールドカップ2019開催都市分担金	66,666
			ウ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	373,332
			エ	オリンピック・セーリング競技開催準備費	39,600
	新		オ	セーリング関係施設整備費	40,000
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進		ア	セーリング競技・東京2020大会機運醸成費	17,263
			イ	事前キャンプ誘致事業費	7,857
		新	ウ	元かながわ女性センター跡地活用費	52,500

【平成28年度2月補正予算】

## 2 平成29年度スポーツ局主要事業の概要

### 1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

#### (1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

新ア 子どもの遊び・運動推進事業費 530千円  
子どもの体力向上に寄与するため、3歳児健康診断や幼児が集まるイベント等にスポーツ指導者を派遣し、運動遊びリーフレットを活用した遊び・運動を実践する場を提供する。

イ 生涯スポーツ推進事業費 2,170千円  
県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

ウ 広域スポーツセンター活動事業費 7,077千円  
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 2,170千円  
県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

イ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 7,077千円  
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (3) スポーツを行う習慣の確立

ア チャレンジデー参加支援事業費 2,087千円  
県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 2,170千円  
県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 7,077千円  
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり

- ア 高齢者スポーツ推進事業費 20,550千円  
高齢者の社会参画、健康、生きがいづくりを支援するため、全国健康福祉祭（ねんりんピック）へ選手団を派遣するとともに、スポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」等を実施する。また、平成33年度に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の開催準備を行う。
- イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） 2,170千円  
県民が運動やスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、運動やスポーツの習慣化を図る。
- ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 7,077千円  
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

## 2 スポーツ活動を拓げる環境づくりの推進

### (1) スポーツ活動の環境整備

- 新ア 相模湖漕艇場整備費 44,069千円  
大規模大会及び東京2020大会に係る事前キャンプの誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を核としたスポーツ・観光拠点づくりに取り組むため、2kmコース設置に向けた事前調査、浮桟橋改修及び必要な設備整備を行う。
- イ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲） 1,995千円  
障害者スポーツの振興及び県民の障害者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障害者スポーツを支える人材を養成する。
- ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） 7,077千円  
広域スポーツセンターとしての機能を発揮するため、県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの課題等についての指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

### (2) 障害者スポーツの推進

- ア 障害者スポーツ普及推進事業費 44,597千円  
障害者の社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への参加や、スポーツ・レクリエーション活動を支援する。
- イ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 4,290千円  
精神障害者の社会参加を推進するため、精神障害者を対象としたスポーツ大会を開催し、精神障害者のスポーツ参加の機会を拡充する。
- ウ 障害者スポーツサポーター養成事業費 1,995千円  
障害者スポーツの振興及び県民の障害者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポ

ーツサポーター養成講習会を開催し、障害者スポーツを支える人材を養成する。

エ パラリンピアン育成事業費 19,585千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020パラリンピック競技大会での「神奈川育ちのパラリンピアン」20人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

オ かながわパラスポーツ推進事業費 8,460千円

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、かながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、市町村等が実施するイベントにおいて、障害者スポーツのミニ体験会を開催する。

カ かながわパラスポーツ推進事業費（国庫） 5,000千円

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、普及に向けたプログラムを実施するとともに、実施状況について、外部有識者等による検討会議において、検討やモニタリングを行う。

### (3) アスリートの育成

ア 競技スポーツ振興事業費 4,719千円

県民が生涯にわたってスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた方及び全国大会や国際大会等で活躍した選手等の表彰、かながわアスリートネットワークの企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

イ アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費 42,500千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020オリンピック競技大会での「神奈川育ちのオリンピック」40人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。

ウ 国民体育大会等関連事業費 283,853千円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

新エ 国体アイスホッケー競技会開催費 45,844千円

平成30年1月に開催される第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会開催のため、大会経費の一部を負担する。

オ パラリンピアン育成事業費（再掲） 19,585千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、東京2020パラリンピック競技大会での「神奈川育ちのパラリンピアン」20人の出場を目標に、有望アスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

### 3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

#### (1) 大会成功に向けた開催準備

##### ア ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた取組み

(ア) ラグビーワールドカップ2019開催準備費 92,759千円

ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、ラグビー大会等の誘致やパブリックビューイングなど普及啓発活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

(イ) ラグビーワールドカップ2019開催都市分担金 66,666千円

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会が行う大会の準備に係る費用の一部を、平成27年度から平成29年度の3か年で開催都市分担金として負担する。

(ウ) ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金 373,332千円

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を(公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

##### イ 東京2020大会・セーリング競技などに向けた取組み

(ア) オリンピック・セーリング競技開催準備費 39,600千円

江の島で開催される東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技を円滑に実施するため、会場整備等に係る組織委員会などとの調整に向けた各種調査・検討を行う。

新 (イ) セーリング関係施設整備費 40,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も、国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーを育成していく拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設(セーリングセンター(仮称))建設に係る設計を行う。

#### (2) 大会を契機としたスポーツの普及推進

ア セーリング競技・東京2020大会機運醸成費【平成28年度2月補正予算】 17,263千円

東京2020大会に向けた機運醸成を図るため、陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会などを行うことにより、大会後のレガシーとなる大勢のセーリングファンの創出を図るほか、1,000日前イベントを開催するなど、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。

また、JOCと連携してオリンピック教室を開催するとともに、セーリングワールドカップを地元から盛り上げるための準備を進める。

イ 事前キャンプ誘致事業費 7,857千円

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察受入体制の強化を図る。また、事前キャンプの受入れが決定したエリトリア国等との交流事業などを実施する。

新 ウ 元かながわ女性センター跡地活用費 52,500千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技に係る事前キャンプ等の受入れのため、各国などが事前キャンプ等で用いるコンテナの置き場を元かながわ女性センター跡地に整備する。

# 参 考 资 料

## スポーツ局所管施設一覧

(指定管理者制度導入施設)

施設名	所在地	電話
西湘地区体育センター	〒256-0817 小田原市西酒匂 1-1-26	0465-48-2650
武道館	〒222-0034 横浜市港北区岸根町 725	045-491-4321
相模湖漕艇場	〒252-0171 相模原市緑区与瀬 340	042-684-2339
スポーツ会館	〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 3-1	045-311-7871
伊勢原射撃場	〒259-1141 伊勢原市上粕屋 2380	0463-92-7880
山岳スポーツセンター	〒259-1306 秦野市戸川 1392	0463-87-9025
宮ヶ瀬湖カヌー場	〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬 1676-3	046-288-1561





1日30分週3回3ヶ月間  
くらしに運動・スポーツの習慣を！



江の島セーリング、  
はじまる